



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年2月7日

上場会社名 株式会社 リード
 コード番号 6982 URL <http://www.lead.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岩崎 元治

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 田口 英美

TEL 048-588-1121

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	3,767	1.6	168		128		140	
29年3月期第3四半期	3,709	1.3	80	56.1	124	45.8	200	8.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	53.37	
29年3月期第3四半期	76.36	

当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	9,608	3,135	32.6
29年3月期	9,641	3,434	35.6

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 3,135百万円 29年3月期 3,434百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期				4.00	4.00
30年3月期					
30年3月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,900	2.4	250		220		240		91.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成30年3月期の通期の業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	2,632,960 株	29年3月期	2,632,960 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	5,726 株	29年3月期	5,613 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	2,627,323 株	29年3月期3Q	2,627,501 株

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の業績予想について)

当社は、平成29年6月29日開催の第84回定時株主総会において単元株式数の変更、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、単元株式数を1,000株から100株に変更し、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。なお、株式併合を考慮しない場合の業績予想は以下のとおりであります。

平成30年3月期の業績予想

1株当たり当期純損失

通期 18円27銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、堅調な世界景気を背景に生産・輸出が好調に推移するとともに、良好な雇用環境や株価の上昇等により個人消費も回復の動きを見せるなど緩やかな回復基調が続きました。

当社の売上高に大きな影響を与える乗用車の国内生産台数は、前年同月比10月が6.2%増、同11月が0.1%減、同12月が1.1%増となりました。

このような経済環境の中で当第3四半期累計期間の売上高は3,767百万円(前年同期比1.6%増)となりました。自動車用部品部門の受注増が主な要因です。

損益面につきましては、売上高は全体として計画を上回りましたが、自動車用部品部門のインプレッサのモデルチェンジに伴う受注部品の変化により材料コストが上昇したこと及びレヴォーグ部品の立ち上げが順調にいかなかったことに伴い大量の工廃の発生や外注作業料等の費用増加を招来したことに加え、自社製品部門の売上高が計画を下回り多額のセグメント損失(経常損失)を計上したことにより営業損失は168百万円(前年同期は営業利益80百万円)となりました。

営業外収益は受取配当金54百万円、受取賃貸料33百万円等により93百万円、営業外費用は支払利息43百万円、その他のうち貸店舗収入に係る費用8百万円等により53百万円を計上し、経常損失は128百万円(前年同期は経常利益124百万円)となりました。また、特別利益は固定資産売却益2百万円、特別損失は金型等の固定資産除却損13百万円を計上しました。その結果、四半期純損失は140百万円(前年同期は四半期純利益200百万円)となりました。

セグメント別の業績については、次のとおりであります。

①自動車用部品

当セグメントの売上高は、3,423百万円(前年同期比3.1%増)となりました。セグメント損失(経常損失)は85百万円(前年同期はセグメント利益180百万円)となりました。

②自社製品

当セグメントの売上高は、276百万円(前年同期比18.8%減)となりました。電子機器製品が23百万円、照明機器製品が39百万円減少しました。セグメント損失(経常損失)は73百万円(前年同期はセグメント損失80百万円)となりました。

③賃貸不動産

賃貸不動産のセグメント利益(経常利益)は23百万円(前年同期比3.6%増)となりました。なお、収益及び費用は営業外に計上しております。

④その他

駐輪設備の売上高は67百万円(前年同期比39.2%増)となりました。公共施設等大型案件の受注増が主な要因です。セグメント利益(経常利益)は6百万円(前年同期比244.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、前期末比32百万円減少し、9,608百万円となりました。

項目別では、流動資産は189百万円減少し、3,344百万円となりました。主な要因はその他のうち金型委託製作に係る営業外受取手形が109百万円、未収消費税等が37百万円及び未収還付法人税等が23百万円増加し、現金及び預金が103百万円、受取手形及び売掛金が44百万円、電子記録債権が90百万円、棚卸資産が30百万円、その他のうち立替金が98百万円減少したことです。固定資産は156百万円増加し、6,263百万円となりました。主な要因は機械及び装置が16百万円、工具、器具及び備品が123百万円、リース資産が107百万円、建設仮勘定が102百万円増加し、建物が64百万円、投資有価証券が127百万円減少したことです。

流動負債は35百万円減少し、3,352百万円となりました。主な要因は短期借入金が69百万円、未払金が49百万円、その他のうち設備関係支払手形が55百万円及びリース債務が21百万円増加し、未払法人税等が25百万円、賞与引当金が46百万円、その他のうち未払消費税等が77百万円及び預り金が89百万円減少したことです。固定負債は301百万円増加し、3,119百万円となりました。主な要因は長期借入金が244百万円、その他のうちリース債務が109百万円増加し、その他のうち繰延税金負債が46百万円減少したことです。その結果、負債全体では266百万円増加し、6,472百万円となりました。

純資産は299百万円減少し、3,135百万円となりました。主な要因は利益剰余金が192百万円、その他有価証券評価差額金が106百万円減少したことです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、当第3四半期累計期間における営業利益、経常利益及び四半期純利益が通期業績予想を上回っておりますが、第4四半期会計期間においては、売上構成の変化及び季節要因により材料費・外注加工費・燃料費・電気料等の費用増加が見込まれるため、平成29年11月6日に公表いたしました業績予想の修正に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,341,738	1,238,654
受取手形及び売掛金	1,170,021	1,126,089
電子記録債権	293,702	203,051
製品	200,506	167,920
仕掛品	30,584	42,370
原材料及び貯蔵品	282,366	272,642
その他	215,903	295,082
貸倒引当金	△280	△1,050
流動資産合計	3,534,543	3,344,762
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,603,510	1,539,216
構築物(純額)	64,144	62,236
機械及び装置(純額)	465,583	482,289
車両運搬具(純額)	5,597	12,614
工具、器具及び備品(純額)	72,304	195,338
土地	1,657,869	1,657,869
リース資産(純額)	557,147	664,889
建設仮勘定	4,315	106,376
有形固定資産合計	4,430,472	4,720,830
無形固定資産		
ソフトウェア	2,064	1,876
リース資産	322	-
無形固定資産合計	2,386	1,876
投資その他の資産		
投資有価証券	1,584,860	1,457,252
その他	89,213	83,723
貸倒引当金	△370	△180
投資その他の資産合計	1,673,704	1,540,795
固定資産合計	6,106,564	6,263,503
資産合計	9,641,107	9,608,265

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	305,700	313,846
短期借入金	1,926,586	1,996,279
未払金	697,910	747,557
未払法人税等	26,522	1,219
賞与引当金	50,000	4,000
環境対策引当金	1,029	-
その他	380,842	289,914
流動負債合計	3,388,591	3,352,817
固定負債		
長期借入金	1,431,034	1,675,970
退職給付引当金	84,312	80,076
資産除去債務	52,217	52,258
その他	1,250,412	1,311,621
固定負債合計	2,817,976	3,119,927
負債合計	6,206,567	6,472,745
純資産の部		
株主資本		
資本金	658,240	658,240
資本剰余金	211,245	211,245
利益剰余金	749,041	556,268
自己株式	△5,511	△5,582
株主資本合計	1,613,014	1,420,171
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	847,941	741,764
土地再評価差額金	973,583	973,583
評価・換算差額等合計	1,821,525	1,715,348
純資産合計	3,434,539	3,135,520
負債純資産合計	9,641,107	9,608,265

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	3,709,041	3,767,101
売上原価	3,228,629	3,560,588
売上総利益	480,412	206,512
販売費及び一般管理費	399,901	374,817
営業利益又は営業損失(△)	80,510	△168,304
営業外収益		
受取利息	266	324
受取配当金	55,782	54,193
受取賃貸料	33,582	33,719
その他	13,707	5,311
営業外収益合計	103,339	93,548
営業外費用		
支払利息	47,038	43,444
その他	12,639	10,497
営業外費用合計	59,677	53,941
経常利益又は経常損失(△)	124,171	△128,697
特別利益		
固定資産売却益	-	2,361
投資有価証券売却益	106,225	-
特別利益合計	106,225	2,361
特別損失		
固定資産除却損	7,229	13,507
特別損失合計	7,229	13,507
税引前四半期純利益又は 税引前四半期純損失(△)	223,168	△139,842
法人税、住民税及び事業税	22,551	397
法人税等調整額	△24	△14
法人税等合計	22,526	383
四半期純利益又は四半期純損失(△)	200,641	△140,225

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。